

令和3年度 五泉市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の実施状況及び効果検証結果

A：想定を上回る効果があった
 B：想定どおりの効果があった
 C：想定を下回る効果しかなかった

(単位：円)

No.	担当課	交付対象事業名	事業の概要	事業開始 年月日	事業完了 年月日	総事業費 (実績)	交付金 充当額	実施状況 (事業実績)	効果	効果検証 (事業の成果・評価)
1	総務課	【新型コロナウイルス対応事業】 公共施設安全・安心確保事業	公共施設等の安全確保のため、感染症予防対策として空気清浄機や顔認証付サーマルカメラ等を整備し、安心して利用することができる環境を整える。	R3. 5. 27	R4. 2. 10	25,918,695	24,882,000	<ul style="list-style-type: none"> 空気清浄機カートリッジ 233個 デスクパーテーション 400個 飛沫防止パネル(委員会室) 52台 飛沫防止パネル(議場) 50台 空気清浄機 137台 空気清浄機 35台 顔認証付きサーマルカメラ 38台 投票用紙自動交付機 13台 新型コロナウイルス抗原検査キット 1,000テスト分 	B	公共施設等での感染症対策の環境が整備され、感染リスクが軽減された。
2	消防本部	【新型コロナウイルス対応事業】 消防衛生確保事業	救急・救助活動における衛生を確保するために必要な物品を配備し、感染リスクを軽減する。	R3. 5. 6	R4. 3. 11	4,890,476	4,695,000	<ul style="list-style-type: none"> 消耗品費 感染防止衣上下、N95マスク、サージカルマスク、HEPAフィルター、ポリエチレン手袋、消毒液、エタノール、紙ウエス、手洗用洗剤、加湿器消耗品一式、パーテーション、赤外線節水器 備品 オゾンガス発生装置、オゾン水生成装置、BVM(手動式人工呼吸器) 	B	感染防止資器材の充実により指針に基づく救急業務を継続できた。また、救急活動による隊員の感染もなく、感染防御に一定の効果があった。
3	消防本部	【新型コロナウイルス対応事業】 消防施設安全・安心確保事業	消防隊員の感染防止を図るため、更衣室に手洗い場を設置するとともに、仮眠室にベッドとカーテン間仕切りを設ける。	R3. 8. 10	R3. 11. 15	6,135,487	5,890,000	<ul style="list-style-type: none"> 本署更衣室洗面台取付 分署更衣室洗面台取付 本署仮眠室改修 分署仮眠室カーテン取付 ベッド購入 12台 	B	施設及び設備の個別化等の整備を実施したことにより、クラスターは発生せず、消防隊員の感染防止及び消防力の維持・確保に寄与した。
4	学校教育課	【新型コロナウイルス対応事業】 学校施設安全・安心確保事業	新型コロナ感染症対策及び熱中症予防対策として、冷房設備の整っていない部屋に、菌・ウイルスなどを抑制できる空気清浄機能付きの冷房設備を設置する。	R3. 5. 27	R3. 7. 21	3,080,000	2,957,000	<ul style="list-style-type: none"> 設置箇所 五泉東小学校 1教室 	B	新型コロナ感染症対策及び熱中症予防対策として、空気清浄機能付きの冷房設備を設置することにより、児童が快適に学校生活を送ることができ、教育環境の充実を図ることができた。
5	図書館	【新型コロナウイルス対応事業】 図書貸し出し安全・安心確保事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、市立図書館2か所に図書除菌機を配備する。	R3. 5. 27	R3. 6. 25	2,112,000	2,028,000	<ul style="list-style-type: none"> 図書除菌機 2台 	B	新型コロナウイルス感染症の影響による図書館利用者の減少原因の一つと思われる「本からの感染」という不安解消に寄与した。
6	学校教育課	小中学校ICT機器等整備事業	GIGAスクール構想による1人1台端末の整備を実現し、学校の臨時休業等の緊急時においても、ICTの活用により全ての子どもたちの学びを保障できる環境を構築する。	R3. 5. 26	R4. 3. 31	16,345,032	15,691,000	<ul style="list-style-type: none"> タブレット型端末 107台 教育支援ソフト 3357台/ス、8687台/ス 端末運用保守 	B	GIGAスクール構想による1人1台端末の整備を早期に実現し、学校の臨時休業等の緊急時においても、ICTの活用により全ての子どもたちの学びを保障できる環境を構築できた。
7	企画政策課	【新型コロナウイルス対応事業】 オンライン会議等通信環境整備事業	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、室内で多くの人が集まる会議、研修、イベント等を行うことが難しい状況となっており、社会全体でリモート(WEB)による開催・参加が求められている。また、介護認定審査会などにおいて、医師等の医療従事者や介護関係従事者等が会議に参加する事での感染リスクが懸念されており、「新しい生活様式」を踏まえた新たな環境の整備が必要となっている。 タブレット端末及びモバイルルーターを整備することで、現在インターネット環境が整備されていない公共施設において、「三密」を避けた環境での会議、研修、イベント等が実現できる。	R3. 5. 18	R3. 10. 28	1,985,610	1,906,000	<ul style="list-style-type: none"> 介護認定審査会WEB会議用 タブレット端末 4台 マイクスピーカー 1セット モバイルルーター 1台 全庁WEB会議用 タブレット端末 4台 マイクスピーカー1セット モバイルルーター1台 	A	オンライン通信機器を整備することで、職員がWEBによる会議や研修に参加できるようになり、接触による感染リスクを軽減することができた。 また、介護認定審査会において医師等がWEBで参加ができるようになり、医療現場や介護現場での感染リスクの軽減にもつながった。 オンライン通信機器は利用されない日がないほどで有効に活用された。
8	農林課	【新型コロナウイルス対応事業】 有害鳥獣対策捕獲支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、猟友会の方々が外出自粛等感染防止対策を踏まえながら捕獲活動を行うため、ICTを活用した捕獲機器を導入する。 また、猟銃免許を取得する講習会が、人数制限開催や中止・延期となり、免許取得者が増えない状況であるため、わな免許取得者が銃器を使用せず捕獲業務が出来るよう止め刺し器具を導入する。 これらにより巡回頻度・移動の負担軽減を行い、外出頻度、接触機会の軽減を図る。	R3. 5. 21	R3. 10. 6	1,773,508	1,703,000	<ul style="list-style-type: none"> わな遠隔管理システム 発信機(5台)・受信機(1台)×8セット 中継器(五泉・村松地区) 2セット その他 中継器バッテリー、ボックス、電池など 電気止め刺し機 電気止め刺し機一式 (五泉・村松地区)×2セット 	B	わな遠隔監視システムの導入により、外出自粛等の新型コロナウイルス感染症対策を踏まえながらの捕獲活動を行うことができた。 また、止め刺し器具を導入したことにより、猟銃免許を取得する講習会が、人数制限開催や中止・延期となる中、未取得者が銃器を使用せず捕獲業務ができ、接触機会の軽減を図った捕獲活動に寄与した。
9	健康福祉課	【新型コロナウイルス対応事業】 新型コロナウイルス感染者生活支援事業	新型コロナウイルス感染症に罹患し自宅療養されている方の不安を少しでも軽減し、安心して療養生活を過ごしていただくために食料支援を行う。	R3. 10. 1	R4. 3. 31	3,844,600	3,691,000	<ul style="list-style-type: none"> 支援者数 358人 	B	新型コロナウイルス感染症に罹患し自宅療養している人に対し食料品等を支援することで、療養生活の安心につながることができた。
10	こども課	【新型コロナウイルス対応事業】 子育て世帯への臨時特別給付金給付事業	新型コロナウイルス感染症の影響が大きい子育て世帯を広く支援するため、国の子育て世帯への臨時特別給付金の支給対象外となる世帯に対して、児童1人当たり10万円を支給する。	R4. 1. 12	R4. 5. 30	16,174,242	15,527,000	<ul style="list-style-type: none"> 実績 対象児童161人(103世帯) 	B	新型コロナウイルス感染症の影響が大きい子育て世帯を広く支援するため、国の子育て世帯への臨時特別給付金の支給対象外となる子育て世帯に対し支援金を支給することで、経済的な支援ができた。

令和3年度 五泉市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の実施状況及び効果検証結果

A：想定を上回る効果があった
 B：想定どおりの効果があった
 C：想定を下回る効果しかなかった

(単位：円)

No.	担当課	交付対象事業名	事業の概要	事業開始 年月日	事業完了 年月日	総事業費 (実績)	交付金 充当額	実施状況 (事業実績)	効果	効果検証 (事業の成果・評価)
11	総務課	【新型コロナウイルス対応事業】 緊急雇用事業	新型コロナウイルス感染症の影響による内定取消者や失業者等の雇用創出を図る。	R3. 4. 1	R4. 3. 31	4,594,595	4,411,000	・一般事務補助 3名 (こども課、スポーツ推進課、健康福祉課 各1名)	B	新型コロナウイルス感染症の影響で内定取消、失業等の影響を受けた人の新たな就労機会を確保し、市内の失業者の減少につなげることができた。
12	財政課	【新型コロナウイルス対応事業】 小規模事業者支援インフラ維持修繕事業	新型コロナウイルス感染症の影響により市内経済が低迷する中、公共施設・設備の小規模な修繕を発注し、事業者の下支えを行い、事業継続及び雇用維持を図る。	R3. 4. 27	R4. 3. 31	49,285,158	47,314,000	・公共施設・設備の修繕 333件	B	新型コロナウイルス感染症の影響によって仕事が減少した市内事業者の受注確保につながり、事業継続や雇用維持に一定の効果があった。
13	商工観光課	【新型コロナウイルス対応事業】 雇用調整助成金利用促進事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、雇用の安定及び事業活動の継続を図るための雇用調整助成金申請に係る経費の支援を行う。	R3. 4. 22	R5. 3. 10	3,889,000	3,751,000	・実績 32件	B	雇用調整交付金申請の経費を一部負担することで事業者の負担軽減と雇用の安定を図ることができた。
14	商工観光課	【新型コロナウイルス対応事業】 小規模事業者事業継続応援給付金支給事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により売上げが減少した小規模事業者に対して、経営負担の軽減と事業継続のための支援を行う。	R3. 9. 27	R4. 1. 14	73,703,904	48,240,000	・実績 719件 736店舗	B	新型コロナウイルス感染症の影響により、売上げが減少した小規模事業者の事業継続の下支えに寄与した。
15	商工観光課	【新型コロナウイルス対応事業】 インターネットショッピングモール 出店支援事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う売上げの減少に大きな影響を受けている小売店舗に対して、インターネットショッピングモールを活用した販路拡大と新規需要の開拓を支援する。	R3. 6. 28	R4. 3. 15	599,000	575,000	・実績 5事業所	B	インターネットショッピングモールへの出店費用を補助することで、コロナ禍で売上げ減少などの影響を受けている事業者に対し、販路開拓や顧客の新規獲得などにつながり、経営継続への支援ができた。
16	農林課	【新型コロナウイルス対応事業】 農業者緊急支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響による外食需要の減少や、民間在庫の積み上がりによる価格の下落により、農家は難しい経営状況にある。このため、農業経営の継続を目的として、10a当たり2,000円を支援する。	R3. 12. 15	R4. 3. 25	44,629,643	42,844,000	・実績 1,568人 (219.74ha)	B	新型コロナウイルス感染症の影響による外食需要の減少や、民間在庫の積み上がりによる価格の下落により、難しい経営状況にある中、農業者の経営継続の一助として、一定の効果があった。
17	農林課	【新型コロナウイルス対応事業】 転換作物緊急支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響で、主食用米や業務用米の需要減少に伴い米価が下落している。米価安定につなげるため、五泉市再生協議会が実施する飼料用米への転換促進事業(10a当たり5,000円)に対し支援を行う。	R4. 1. 12	R5. 2. 17	10,000,000	7,562,000	・実績 88人 (200.3ha)	B	新型コロナウイルス感染症の影響による主食用米等の需要減少の中、飼料用米は成果目標の250haに届かなかったが、非主食用米への転換面積は昨年度を上回る成果があった。
18	商工観光課	【新型コロナウイルス対応事業】 咲花宿泊キャンペーン支援事業	咲花温泉の入込客の回復を支援するため、咲花温泉旅館協同組合が行う、県民を対象とした宿泊・日帰りキャンペーンに対し支援を行う。また、日帰り客に対する割引も行う。	R3. 7. 3	R4. 2. 28	27,274,500	26,183,000	・宿泊費支援 8,652人 ・日帰り割引 479人	A	新型コロナウイルス感染症の影響によって入込客数が減少した市内宿泊施設の回復につながり、事業継続や雇用維持に一定の効果があった。また、咲花温泉旅館協同組合にてリピーターキャンペーンを同時開催し、宿泊キャンペーン終了後の需要喚起に繋げることができた。R2年度の咲花宿泊キャンペーン後のR3年1月～6月の入込客数は、コロナ禍前のR元年の同月比約35%であったが、今キャンペーン期間のR3年7月～R4年2月の入込客数は、R元年の同期間と比較すると67%まで回復できた。
19	商工観光課	【新型コロナウイルス対応事業】 市内誘客促進事業	市内への誘客を促進するため、五泉マルシェや日帰りツアーを実施する経費の一部を負担する。また、市内来訪者にまちなか回遊を促すため、市内店舗ガイドマップを作成する。	R3. 12. 23	R4. 3. 15	5,332,978	5,120,000	・五泉マルシェ 出店数：9店舗 来場者数：350人 ・日帰りツアー 144人 市内店舗ガイドマップ 発行部数：飲食店舗版、お土産等小売店版 各22,000部	B	市内への誘客を図ることでコロナ禍で停滞していた観光産業への支援が図られた。また、市外の方へ五泉の魅力を伝えることができ、今後の交流人口の促進に寄与できた。
20	商工観光課	【新型コロナウイルス対応事業】 店舗応援事業	市内外の方々から市内店舗等を巡ってもらうことで五泉の食・もの・まちの良さを感じてもらおうとともに、地元特産品を景品とすることで市内外に商品をアピールし、市内経済の活性化を図る。 市内参加店にスタンプを設置し、買い物をして巡ることによりスタンプを集めて応募してもらい、景品が当たるラリー方式。	R3. 7. 16	R3. 12. 12	9,199,296	8,831,000	・ごせん夏秋てくてくスタンプラリー 総応募数：9,784人 市内在住者：6,778人 市外在住者：2,982人(うち、県外在住者124人) 不明：24人	B	チラシの新聞折込を複数回実施したほか、新聞やassh(新潟日報社発行のフリーペーパー)に広告を掲載するなど、市内外に広くPRを行った。前年度に比べ市街在住者からの応募も多数あり、コロナ禍において参加店舗への誘客に効果があったと思われる。
21	商工観光課	【新型コロナウイルス対応事業】 応援します！ごせん消費回復事業	商店街等の団体が自ら企画し運営を行う、誘客や消費回復を目的とした事業に対し支援を行う。	R3. 4. 1	R4. 3. 31	702,000	674,000	・実績 2団体	B	各団体で誘客や消費喚起を促す事業の企画運営に支援を行うことで、コロナ禍においても工夫したイベントや宣伝を行うことができ、コロナ禍において低迷した地域経済の活性化につながった。
22	商工観光課	【新型コロナウイルス対応事業】 ごせんスマイル飲食券発行支援事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大による外出自粛などにより、来店客の減少に伴う売上げの減少など、現在も大きな影響を受けている飲食店の活性化と、応援する市民の家計に対する支援を行い、地域経済の回復を図るため、市民1人当たり3,000円の飲食券を配布する。	R3. 4. 22	R4. 3. 31	154,646,420	148,460,000	・発行数 48,569セット ・飲食券使用率 94.6%	A	飲食券を発行することで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により外食離れした顧客を集客することができ、地域経済の活性化が図れた。

令和3年度 五泉市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の実施状況及び効果検証結果

A：想定を上回る効果があった
 B：想定どおりの効果があった
 C：想定を下回る効果しかなかった

(単位：円)

No.	担当課	交付対象事業名	事業の概要	事業開始 年月日	事業完了 年月日	総事業費 (実績)	交付金 充当額	実施状況 (事業実績)	効果	効果検証 (事業の成果・評価)
23	農林課	【新型コロナウイルス対応事業】 農産物応援事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、首都圏を中心としたイベントなどの中止や飲食店等利用者の減少により、市内産の農作物の消費減少が懸念されることから、農作物の消費促進や販路拡大のため、市内産農作物を送る際の送料の一部を支援する。	R3. 8. 27	R4. 3. 7	1,389,783	1,334,000	・実績 7店舗 1,242件	B	新型コロナウイルス感染症の影響により懸念された市内産の農作物の消費減少を軽減するとともに、農作物の消費促進や販路拡大の一助となった。
24	商工観光課	【新型コロナウイルス対応事業】 市内誘客促進事業	新型コロナウイルス感染症の影響で来訪者が減少している中、市内への誘客を促進するため、市内店舗等を巡るスタンプラリーを実施する経費を負担する。	R4. 2. 18	R5. 1. 20	6,867,470	5,012,000	・春のごせんでくステンプラリー 総応募者数：8,906人 市内在住者：5,450人 市外在住者：3,437人（うち、県外在住149人） 不明：19人 ・秋のごせんでくステンプラリー 総応募者数：6,596人 市内在住者：4,395人 市外在住者：2,186人（うち、県外在住147人） 不明：15人	B	春の応募者数は計8,906人であり、R3年春の開催時と比べ5,619人増であった。コロナ禍にあり、花の開花や紅葉見物など近場で気軽に参加できるイベントに出かける人が多かったと推察されるが、シーズンに合わせて開催することで市内店舗への誘客促進が図られた。
25	商工観光課	【新型コロナウイルス対応事業】 咲花宿泊キャンペーン支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響で減少した咲花温泉の入込客の回復を支援するため、咲花温泉旅館協同組合が実施する、宿泊客及び日帰り客への割引キャンペーンに対し支援を行う。	R4. 3. 14	R4. 12. 20	26,835,000	21,677,000	・宿泊費支援 8,495人 ・日帰り割引 700人	A	新型コロナウイルス感染症の影響によって入込客数が減少した市内宿泊施設の回復につながり、事業継続や雇用維持に一定の効果があった。 今キャンペーン期間であるR4年3月～7月の入込客数は15,216人で、コロナ禍前のR元年同キャンペーン期間の入込客数18,395人に対し、83%まで回復できた。
26	商工観光課	【新型コロナウイルス対応事業】 誘客イベント実施事業	新型コロナウイルス感染症の影響で来訪者が減少している中、ノスタルジックカーフェスティバルを開催し、交流人口の拡大を図り地域経済の活性化を目指す（ノスタルジックカーの展示、五泉市特産品・グルメの販売(出店ブース募集)）	R4. 3. 1	R4. 8. 5	2,238,863	0	・展示エントリー車 102台 ・イベント来訪者数 約10,000人	B	コロナ禍において新たなイベントを通して交流人口の拡大、地域経済の活性化を目的として事業の取り組みを支援した。目標以上の来訪者であったことにより効果的であった。
27	生涯学習課	【新型コロナウイルス対応事業】 見て、聞いて、いこば五泉発信事業	市内の観光や特産品など、五泉市の魅力を市内外に周知するため、ラポルテ五泉の開館に合わせ、マスメディアによるTVの生中継やラジオ公開生放送を行い、コロナ禍収束後の当市への来訪を促すシティプロモーションを推進する。	R3. 7. 15	R3. 10. 6	1,760,000	1,690,000	・テレビ生中継（開館初日） 1回 ・ラジオ公開生放送（開館2日目） 1回 ・来場者数 開館初日 4,446人 開館2日目 6,993人 (R3.10～R4.3 184,398人)	B	マスメディアによる五泉市の魅力の発信に加えて、イベントとしての集客効果により、開催日には多くの来場者があり、交流人口の拡大及び当市への来訪を促すシティプロモーションに寄与した。
28	企画政策課	【新型コロナウイルス対応事業】 五泉市プロモーション事業	五泉市営野球場にて開催される新潟アルビレックスBCの公式戦に協賛し、インターネットライブ配信にて五泉市の観光・特産品などをPRすることにより、新型コロナウイルス感染症収束後の当市への来訪を促すシティプロモーションを推進する。 また、遠方での試合観戦が困難な状況が続いていることから、地元で開催される公式戦に市内小中学生の野球チームの選手・指導者などを招待することで、今後の活動意欲の増進に寄与する。	R3. 7. 1	R3. 7. 17	800,000	768,000	・チケット、ポスターに「五泉市プレゼンツデー」を記載 ・インターネット中継時に五泉市のPR動画等を放映（視聴数2,858回） ・招待券配布枚数 300枚	B	新潟アルビレックスBCの公式戦インターネットライブ配信で、当市の観光、特産品をPRし、「アフターコロナ」を見据えたシティプロモーションを推進することができた。 また、活動自粛していた市内の小中学生の野球チームの選手・指導者などを招待し、今後の活動意欲の増進に寄与することができた。
29	農林課	【新型コロナウイルス対応事業】 来てみて五泉見にきてチューリップ事業	ラポルテ五泉にチューリップによる展示棚を設置することで、新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ地域経済の活性化と観光入込客の回復を支援するとともに、特産品のPRを行う。	R3. 10. 22	R4. 3. 30	11,153,501	10,707,000	・プランター購入（発泡スチロール製）2,300個 ・チューリップ展示棚設計委託 ・チューリップ展示棚作成委託 ・チューリッププランター植込み作業 プランター2,300個 球根48,300球	B	新型コロナウイルス感染症の影響により、入り込み客数が減少していたが、特産品であるチューリップを有効活用し、展示棚を設けてプランター展示することにより交流人口の拡大につなげることができた。
30	企画政策課	【新型コロナウイルス対応事業】 「つたえる、つなげる」五泉の魅力発信事業	コロナ禍で当市への来訪者が減少している中、「アフターコロナ」を見据え、新聞社とタイアップして、情報紙や新聞の特集記事への掲載、またInstagramを活用して当市の魅力を発信するほか、バスツアーを実施して市外の人から当市の良さを体感してもらうことにより、市内への誘客を図る。	R4. 3. 4	R4. 12. 5	2,100,000	0	・情報紙「assh」表紙を含む5ページの巻頭特集を掲載。新潟市及び県央地域にポスティング（33.7万部） ・Instagramキャンペーン（五泉の花を投稿） 投稿数：525 ・チューリップの花を活用したパネルアート作り 市内小学生56人参加 市内交流拠点施設に展示 ・市外在住の小中学生の親子向けバスツアー 43人参加	B	本事業により、若い世代をターゲットとした情報発信や、市外在住者を対象とした市内への誘客など、「アフターコロナ」を見据えたシティプロモーションの推進に一定の効果があったと考える。
31	生涯学習課	【新型コロナウイルス対応事業】 がんばれ新成人お祝い事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止とした令和2年度成人式の対象者に対し、地元特産品（ニット製品）を記念品として贈呈し郷里を思い出してもらうとともに、低迷する地域経済の一助にする。	R3. 6. 1	R3. 9. 1	1,410,750	1,354,000	・記念品配布対象者数 513人	B	中止となった令和2年度成人式の対象者に対し、地元の特産品を記念品として贈呈し郷里を思い出してもらうとともに、市内事業者の受注確保につながり、事業継続や雇用維持等に一定の効果があった。
			計			520,671,511	465,477,000			